

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	1142	(H.27)No.	1142
-----------	------	-----------	------

事務事業名	基礎学力向上支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	学校教育室	中森 早苗	

会計区分	事業コード	465101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	基礎学力向上支援事業	
項 教育総務費	(小事業名)	
目 教育振興費	基礎学力向上支援事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施策	1	学校教育
	小施策	2	義務教育
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<p>専門家をアドバイザーとして招聘し、指導者の研究研修に生かし、指導改善による学力の向上を図ります。新体力テストの実施により、児童生徒の強み・弱みを把握し、体力向上の取組を進めます。</p>
事業内容

学力向上、体力向上のための研究・研修を進めるため、外部から専門家をアドバイザーとして招聘し、学識経験等の見地から名張市のより良い方向性を探っていきます。児童生徒の体力についての実態と課題を把握するために、新体力テストを実施し、体力向上に向けての取組を進めます。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>名張市「学力・体力」調査活用検討委員会</li> <li>名張市学力向上アドバイザーによる講演会実施、学力向上研修会での指導助言: 報償費74千円</li> <li>学校生活アンケート集計委託料: 547千円</li> <li>体力テスト: 292千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名張市「学力・体力」調査活用検討委員会</li> <li>交流会</li> <li>標準学力調査</li> <li>全国学力・学習状況調査</li> <li>体力テスト</li> </ul>

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
<ul style="list-style-type: none"> <li>名張市「学力・体力」調査活用検討委員会</li> <li>交流会</li> <li>標準学力調査</li> <li>全国学力・学習状況調査</li> <li>体力テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名張市「学力・体力」調査活用検討委員会</li> <li>交流会</li> <li>標準学力調査</li> <li>全国学力・学習状況調査</li> <li>体力テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>名張市「学力・体力」調査活用検討委員会</li> <li>交流会</li> <li>標準学力調査</li> <li>全国学力・学習状況調査</li> <li>体力テスト</li> </ul>

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	913千円	447千円	447千円	447千円	447千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他( )				
	一般財源	(0) 913	447	447	447
人工数	職員	0.30人	0.40人	0.40人	0.40人
	臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 2,297千円	3,057千円	3,057千円	3,057千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 3,210千円	3,504千円	3,504千円	3,504千円	447千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<p>全国学力・学習状況調査や名張市学力調査の結果分析を軸に、各中学校ブロックでの重点課題の把握、課題解決に向けた取組や、その情報交流を行うとともに、学力向上アドバイザーを招聘し、学力向上に向けた取組を進めることができました。全ての小中学校(小3・中1)で新体力テストを実施し、子どもたちの体力向上に向けた取組を行いました。</p>	<p>各学校における課題解決に向けた取組を継続するとともに、名張市学力向上の3本の矢に基づいた学力向上推進の取組を行います。学力向上アドバイザーの指導を受ける取組を進めていきます。また、新体力テストは全ての小中学校(小3・中1)で実施し、その結果分析により、本市児童生徒の体力向上に向けた更なる取組を行っていきます。</p>

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	「信頼される学校づくりの推進」に向け、自ら学び、考える力を育てる教育への取組の中で、基礎的・基本的な知識・技能はもとより、課題解決する能力の育成を図ることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由  
 学力調査・新体力テストのデータをもとに、名張市の子どもたちの強みや弱みを洗い出し、弱み克服に向け、研究・研修を進め、指導方法改善に生かすとともに、その取組の成果を名張市学力向上実践交流会で情報交換し、取組検証のうえ、次への取組に繋げていきます。

6. 事務事業の取組に関する主な市の計画  
 ・第二次名張市子ども教育ビジョン  
 ・ばりっすくすく計画(第3次)